



## 中学生キャリアフォーラム 「医療系進路を実現するために」

医療系を目指す中学生17名がエンクロスに集い夢実現への道を共に学び考えました。

講演は、県立看護大学教授 江藤敏治 先生を迎え医療事情から希望を叶えるまでのプロセスを楽しく、笑顔が見えながらも真剣な眼差しがありました。

講演のあとグループワークを宮大医学部2名、看護大2名、九保大薬学部4名の学生さんで行いました。“今日も何かいいことが起こりそうだな”と思えるような挨拶は絶対に大事だと思います。これは、病院関係は特に大事ですよと「らおん」の挨拶の話から始まりました。「らおん」とは“ら”の音のこと。“ら”の音は人の心を癒す、開く音だと言われます。



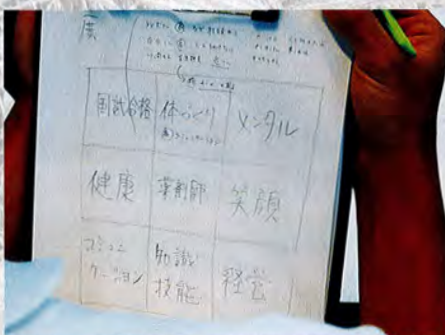
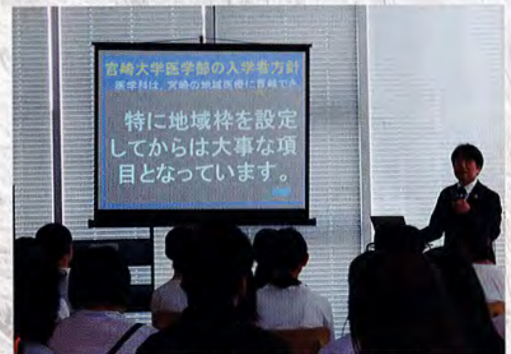
**地域医療の現状**  
公的病院の医師不足  
民間病院の医師不足  
小児科医/産婦人科医/救急医  
かかりつけ医不足  
宮崎大学卒業生の定着不足

「皆さんはどうして医療職者になりたいのですか」問われ、大事なのは「どうしても就きたいという気持ちが大切」と話され、常日頃から口にすることが大事です。地域の医療職者は本当に少なくなってきていますが、地元を救うのは理屈抜きで地元の人が一番です。熱意を持ち、自分の意見が言え、人の話が聞ける用になってください。

“脳は笑顔で覚えることは覚えやすい”ので“わくわくするような気持ち”を大事にしてくださいと話されました。

その後、参加者は大学生からアドバイスを受けながら、再度自分の進路実現に向けて熱心にグループワークに取り組んでいました。笑顔があふれ、熱気のこもったフォーラムでした。

大谷翔平選手の“目標達成シート”を例に挙げ、“自分を見つめること”



## キャリア教育実践交流会 (先生方の交流の場です)

9月19日(木) 社会教育支援センター2階 会議室2 19時から

「??の解明」「お知恵を拝借」「仲間になる」「困りごと解決」などまだ初心者と思っ  
ている方から、今頑張っている人まで参加して、和気藹々と交流しています。

# 北浦中学校 職員研修「キャリア教育を基盤とした学校づくり」



校長先生から学校の運営についての基本方針を聞いた後「育むということ」「未来を担う人材育成」のテーマで水永正憲センター長が講話をしました。

「将来を考える」とは「自分にとって幸せとは何だろう?」と問いかけて自分にとって\*本当に大事なことは何? \*本当に大切な人はだれ?の二つの問いを本気で思い、考えること、そして「社会で役割を果たす」ことを自覚する人材を育てる。キャリア

教育は、「何のために学び、働くのか」と自分の将来を考え、考える力、学ぶ意欲を高めて「生きる力」と「学力」を向上させる。知識は学校で教えられる。体験、創造は難しい。

社会の力を借りることが必須になる。「よのなか教室」を活用することでキャリア教育が充実できることを伝える研修でした。

## 子供たちのやる気を伸ばす

—キャリア教育の真のねらい—

1. 親と先生以外の「多様な大人」「多数の大人」にふれさせる
  - ・小4～6、中1～3の、6年間で30人（毎年5人ずつ）
  - ・「よのなか教室」で「地域の魅力」（働く職場・会社の魅力と、この地域で暮らす魅力）と、「地域の課題」を、大人が本気で伝える

⇒ **地域・社会に役立ちたい、この地域の課題解決に貢献したい**
2. 子供たちが自ら体験する
  - ・社会体験の充実（職場体験を定めていく）
  - ・学校の授業や、「よのなか教室」で学んだことを、後輩に伝える、記録に残す、社会に発信する・・・

⇒ **「意欲」が生まれ、学ぶ意欲も高まり、**

# 浦城小学校 浦城の川にはどんな生き物がいる？ 水質は？ 釣り竿を作って魚釣り！



水生生物を探しました。

浦城小学校ではふるさと学習を浦尻川で行いました。1日目は支援センターコーディネーターの敷石さんから指導を受け、昔ながらの釣り竿作りをしました。なかなかうまくいかず、苦労しましたが、立派に釣りができる状態まで作り上げました。

2日目は体験ワールドの成崎さんの指導で川の水質の基準となる生き物を探し、観察しました。その結果とても綺麗な川であることが分かりました。浦尻川の豊かさを感じる事が出来ました。

とても良い体験ができ、浦城が一層好きになりました。



水質の決め手となる水生生物の観察



手作り竿で魚釣り



竹と悪戦苦闘して竹竿づくり

## 延岡市キャリア支援センターは学校の期待に応えます

### 延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0824 宮崎県延岡市中央通 3-5-1 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

<http://nobeoka-career.jp/>

水永正憲 ☎ 080-4002-8167

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539

桑畑 拓 ☎ 090-4995-4209

✉ mizmas228@gmail.com

✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

✉ chinon@hid.bbiiq.jp